

(ア) 住宅オールZEH化推進事業

- ① 令和5年度信州健康ゼロエネ住宅助成金事業の概要

■令和5年度信州健康ゼロエネ住宅助成金事業の主な変更点【新築タイプ】

変更項目	内 容	
	R4年度	R5年度
申請者の変更	建築主	事業者
対象住宅の追加	注文住宅	注文住宅 分譲住宅
助成金額の変更 ※()は太陽光発電設備又は木質バイオマス設備 を設置できない場合の助成金額	最低基準 基本額 50万円 (40万円) 最大額 110万円 (80万円) 推奨基準 基本額 50万円 (40万円) 最大額 130万円 (80万円) 先導基準 基本額 50万円 (40万円) 最大額 150万円 (80万円)	最低基準 基本額 50万円 (40万円) 最大額 110万円 (80万円) 推奨基準 基本額 120万円 (110万円) 最大額 180万円 (150万円) 先導基準 基本額 140万円 (130万円) 最大額 200万円 (170万円)
基本項目の拡充 耐震性能の確認方法の追加	壁量計算	壁量計算 住宅性能表示基準 耐震等級2以上 長期優良住宅認定
加算項目の追加 長期優良住宅認定の取得	—	長期優良住宅認定の取得 10万円
現場審査の省略 (中間時・完成時)	現場審査	書類審査
事業完了報告の提出	—	額の確定日から1年以内

■令和5年度信州健康ゼロエネ住宅助成金事業の主な変更点【リフォームタイプ】

変更項目	内 容	
	R4年度	R5年度
名称の変更	大規模改修 部分改修	ZEH化リフォーム 健康省エネリフォーム
申請者の変更	建築主	事業者
対象住宅の追加	個人住宅	個人住宅 買取再販住宅（ZEH化リフォーム）
助成金額の算定方法の変更	次の金額のうち最小額を採用 ①大規模改修：100万円 部分改修：50万円 ②対象工事費の20% ③助成単価の合計額	次の金額のうち最小額を採用 ①ZEH化リフォーム：100万円 健康省エネリフォーム：50万円 ②総工事費の20% ③助成単価の合計額
助成単価の変更	断熱改修 外気等に接する建具の断熱改修 15,000円/箇所（一律）	断熱改修 外気等に接する建具の断熱改修 【窓】15,000円～23,000円/箇所 【ドア】30,000円～34,000円/箇所
事業完了報告の提出	—	額の確定日から1年以内

■申請時の注意事項

信州健康ゼロエネ住宅助成金交付要綱の一部改正(令和5年5月18日付け)

1 改正内容

信州健康ゼロエネ住宅助成金交付要綱第8(2)、(4)、第21(2)又は(4)の規定により「**交付を受ける助成金の全額を差し引いた額で契約すること**」を「**交付を受ける助成金の全額を充当すること**」に変更。

上記変更により、様式第1号、様式第2号、様式第9号及び様式第10号の一部変更。

2 適用年月日

令和5年5月18日

3 適用年月日前後の取扱い

(1)令和5年5月17日以前の申請受付分

「交付を受ける助成金の全額を差し引いた額で契約すること」を適用

ただし、適用日以降に変更契約により「交付を受ける助成金の全額を充当すること」を適用することも可

(2)令和5年5月18日以降の申請受付分

「交付を受ける助成金の全額を充当すること」を適用

ただし、適用日以前に既に契約済みの場合は、「交付を受ける助成金の全額を差し引いた額で契約すること」を適用することも可

■助成金の実績

令和4年度

【新築】

- ・想定件数 290件（現年分:190件、債務分:100件）
- ・実績件数 175件（現年分:119件、債務分:56件）
< 最低基準:112件、推奨基準:57件、先導基準:6件 >
- ・平均額 約80万円/件

【改修】

- ・想定件数 290件（現年分:190件、債務分:100件）
- ・実績件数 134件（現年分:113件、債務分:21件）
< 大規模改修:12件、部分改修:122件 >

令和5年度（令和5年6月9日時点）

【新築】

- ・想定件数 255件（現年分170件、債務分85件）
- ・実績件数 42件
< 最低基準:18件、推奨基準:19件、先導基準:5件 >
- ・平均額 約120万円/件

【リフォーム】

- ・想定件数 127件（現年分110件、債務分17件）
- ・実績件数 15件
< ZEH化リフォーム:2件、健康省エネリフォーム:13件 >